

東大和警察からのお知らせ

お知らせ

侵入強盗被害に遭わないために

- ①こんな不審者に注意！強盗の下見や物色かもしれません！
- ・見かけない人が家の周辺をうろついていたり、写真を撮影している。
- ・電気やガスの点検等と言って、室内に入ろうとする。
- ・不用品の買取り業者を装って家に入り込み「貴金属を高く買い取る」等と言って財産の保管状況を確認する。
- 等の不審者を見たり、訪問を受けたりしたら、迷わず110番通報しましょう。
- ②侵入されないための対策！
 - ・玄関や窓付近の人目につきやすい場所に、防犯カメラやセンサーライトを設置して防犯対策をアピールしましょう。
 - ・ガラス破りに関しては、防犯ガラスや防犯フィルムが有効です。

表紙写真

ターゲットバードゴルフ



ターゲットバードゴルフの皆さん



ゴルフ経験者はもちろん、初心者でもすぐに出来るようになります。18ホール廻ると約1000m。全身を使いながら歩くので、とても良い運動になります。

活動日：毎週月・水・金曜日
時 間：月：8:30～ 水：13:00～ 金：9:30～
場 所：月：上仲原野球場 水：下立野児童公園
金：東大和ロンド桜が丘フィールド（桜が丘市民広場）
参加費：入会1000円 会費600円／月+保険等

こんにちは、生活支援コーディネーターです！



ほっと支援センター ほっと支援センター ほっと支援センター ほっと支援センター ほっと支援センター
きよはら 吉川 いもくぼ 境 なんがい 岡部 しみず 岡島 高野

編集後記

新年を迎え、気持ちを新たに頑張りたいと思います。本年もよろしくお願ひいたします。今号から第2層協議体の紹介特集をはじめました。耳慣れない方が多いと思いますが、みなさんにとてとても身近な活動を行っています。ご興味を持たれた方はぜひお近くの生活支援コーディネーターまでお問い合わせください。

生活支援コーディネーターとは…

生活支援コーディネーターは住民同士が支え合い・助け合いができる地域づくりのお手伝いをする専門職です。「サロンに参加してみたい」「地域で何か活動をしたい」などありましたら、是非、地域のほっと支援センター・社会福祉協議会の生活支援コーディネーターにご連絡ください！

てとてとてとて

～私がささえる地域でささえる～



【今月号の内容】

特集 第2層協議体活動紹介

発 行 東大和市
担 当 地域包括ケア推進課 TEL 042-563-2111 (内線 1179)
問合せ 東大和市社会福祉協議会
住 所 東大和市中央3-912-3
TEL 042-564-0012 FAX 042-564-3680



バックナンバーはこちら

本紙は東大和市民のみなさんがいつまでも安心して暮らすために役立つ地域の情報を発信しています。介護予防につながる活動や支え合いの活動などの情報をお伝えしていきます。

特集 第2層協議体紹介シリーズ 第1弾

ささえあい♡清原・新堀（清原・新堀）

どんな地域にしたいと考えていますか？

「ここちよく、住みたいと思える、あたたかい、ささえあいのある地域」を目指し、自分たちでできることを話し合って活動しています。

活動内容を教えてください。

●地域の資源調査とMAPの作成



自分たちが住む地域にある資源（お宝）を調べ、その一部を地図に記しました。
散歩などの際に、ご活用されています。
現在好評配付中。

●地域のニーズに寄り添った活動

①地域の茶の間「すまいる」

おひとり様でも立ち寄ることができる場所を作りました。おいしいコーヒーやお茶で癒される空間を目指しています。

開催日：毎月第1月曜日

時 間：午後1時～3時

場 所：東京街道団地南集会所

参加費：200円



②包丁研ぎ



令和元年に地域のニーズで実施していましたが、コロナなどで中止。地域から再開を求める声があり、令和6年2月から再開しました。1本：350円



最後にメッセージをお願いします。

「すまいる」のコーヒーを飲んで、初めてコーヒーの味を知った方、初めてブラックで飲めるようになった方も一人ではありません。「すまいる」では、こだわりのコーヒー、紅茶、日本茶などを用意しています。お気軽にお立ち寄りください。



第1層協議体
五十嵐氏

地域の方達の居場所作り。安全で安心して住みたいと思えるような地域にしたいと思います。そのために第2層協議体で清原・新堀にサロン、地域の茶の間「すまいる」を立ち上げました。少し時間はかかると思いますが、1人でも多くの方が「すまいる」で気軽におしゃべりをし、お茶を飲み…そんな日常生活のひとときを過ごす事が出来れば、と思います。そのような想いで第2層協議体にも参加し、皆様と楽しく活動させて頂いています。

皆さん「第2層協議体」をご存じですか？第2層協議体では各地域の方がその地域の課題等を出し合い、解決に向けた話し合いを行います。必要に応じて課題解決のための活動を行っています。そこで今回の特集では市内に7圏域あります協議体のうち2か所を紹介します。さらに協議体を見学した第1層協議体（東大和市全体の生活支援を考える場）の構成員の方のコメントも掲載しています。今後も協議体の紹介記事を掲載しますので、どうぞお楽しみに！

N・S・Cぽつぽつ隊（南街・桜が丘1丁目・中央）

どんな地域にしたいと考えていますか？

目指す地域像

高齢者に優しい安心安全でささえ合いの出来るまち

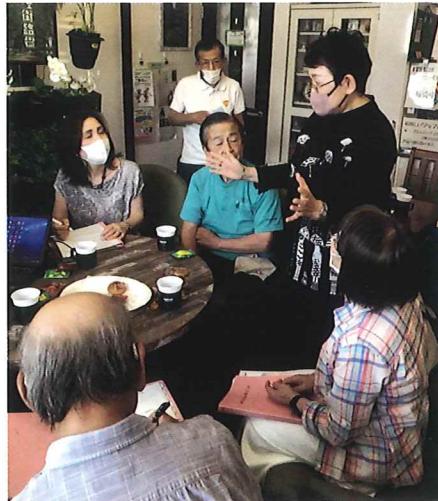
活動内容を教えてください。

担当地区の課題を抽出した結果、①地域全体に「共助」の乏しさがある。②各自治会では「防災活動」「防犯活動」に関わっている住民と自治会非会員の住民の知識・行動力に格差が生じている。

この2点を課題として検討した結果、協議体として、①地域住民の「自助防災」意識を高めること、②住民同士の顔馴染みの関係性を構築していくこと。この2点を実施することで「共助」に繋げる活動をしていくことにしました。

具体的には、災害時「在宅避難」を前提に考え、防災活動に特化した年間プログラムを住民向けに実施していくことにしました。今まで実施したプログラム内容は、「火を出さない」「家具の転倒を防ぐ」「日常備蓄について」「トイレの備え」「スマホで災害情報」の入手方法などです。

今後も新たなプログラムを考案し、地域住民と各関係機関がネットワークで繋がり、情報格差がない地域を目指していきます。



最後にメッセージをお願いします。

協議体のメンバーから活動に対しての思いを載せたいと思います。

- ・南街・桜が丘には地域防災協議会があり、災害に強い地域を目指し気軽に交流できる場を通し、住民同士のささえ合いを強めていきたいと思っています。
- ・何事も他人ごとではなく、自分ごととして本物の助け合い精神を養いたい。
- ・将来的には住んでいる人全体で安心安全な地域にしていきたい。
- ・地域全体でみんなが挨拶し合えるまちになるといい。
- ・若者も地域活動してもらえる地域にしていく。
- ・交流会を続けていくことで、地域に顔見知りを増やしていきたい。
- ・東大和どっとネットのブログにおいて今までの協議体活動の資料をネット上で閲覧できるようにしています。



東大和どっと
ネットのブログ

地域交流の場“ぽつぽつ”を見学しました。参加者の9割程が女性で、もう少し男性が多くても良いかなとの印象でした。常連の方が多く、皆様“ぽつぽつ”になじんでいました。テーマは、在宅避難と緊急避難への備え。会場が住宅密集地域“南街”であり、皆真剣な表情で聞き入っており、防災意識の高さを感じました。ライフライン停止の備え等を確認しました。又実際の防災支え合う地域にする為に、地域の皆様が気軽に交流出来る場の大切さを感じました。



第1層協議体
山村氏